

# ジュラ系坂本層の潮汐堆積物に産する生痕化石群集

平村幸子・京原正和・高田大・小坂隆文(熊本大)

## 目的:ジュラ紀潮汐低地システムの生痕化石群集をあきらかにする

**調査地点**  **形成環境の復元**  **産出環境** 

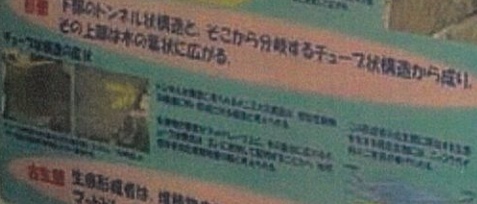
### この潮汐低地堆積物には、*Hallichnus isp.*で特徴づけられる生痕化石群集が見られる

**生痕化石** *Hallichnus* sp. **未記載生痕化石!**



下部のトンネル状構造と、そこから分岐するチューブ状構造から成り、その上部は本の基状に広がる。

**特徴** 生痕形成者は、埋積物中を活発に移動しながらチューブ状の器官でマッドレーフを掘り進んで餌食(フローベント)していた



**生痕化石群集**

<i>Hallichnus isp.</i>	<i>Gobiosylla isp.</i>	<i>Macronichnus</i>
<i>Synochroa</i>	<i>Synochroa</i>	<i>Synochroa</i>
<i>Synochroa</i>	<i>Synochroa</i>	<i>Synochroa</i>

石炭層、硬質層が高いことが特徴

**石炭層**



硬質層の厚い層、硬質層の生痕化石の多い層